



令和6年度

福賀小だより



ヘルスメイトさんとのクッキング

9月4日（水）の午後、ヘルスメイトさんと1・3年生が、育てた野菜を使ってクッキングをしました。夏休みの間にたくさん育った、ピーマン・おくら・ミニトマトなどを使って調理をしました。

普段は野菜が苦手と感じている子どもも、育てた野菜を使って自分たちが調理したものは「おいしい」と感じているようでした。

この活動は昨年度も実施しており、子どもたちが大変楽しみにしている活動であるだけでなく、学校・地域連携カリキュラムにも位置付けているように、地域の方とのふれあいやおいしい野菜作りなどふるさとの人・物とのかかわりを通して福賀のよさに気付くためにも大切な活動となっています。

2学期は、こうした地域の方々との学習がたくさん予定されています。このような体験活動を通して、阿武町の子どもに育てたい「きづく」「きめる」「かかわる」「やりぬく」力と心を育てていきたいと思えます。

避難訓練から

9月6日（金）に、今年度2回目の避難訓練をしました。夏休みには、南海トラフ地震注意報が発令されたり、台風やゲリラ豪雨等による大きな被害をニュース等で見たりすることが多くなり、改めてこうした災害に対する意識を高めておく必要性を感じています。

今回の避難訓練は、ハザードマップ上では、福賀地区でもあり得る、大雨による土石流を想定して行いました。土石流が起こったら、どう対応するか同じ学年やグループで話し合いました。

いざという時に備え、避難グッズを家庭で用意している子どももいました。災害への備え、家族での避難場所の確認も是非準備しておきたいものです。



公開授業2(1・3年生の授業)から

9月11日(水)5校時は、服部学級(1・3年)で公開授業を行いました。この日は、山口県教育委員会・阿武町教育委員会からも来られ、本校の学力向上・授業改善の様子を参観されご指導いただきました。

1年生は算数の時計の学習を、3年生は国語の「へん」や「つくり」の学習をしました。異学年・異教科での複式授業でしたが、同じ学年同士で課題に対して学び合う姿が見られました。昨年・一昨年は異学年で一緒に学べる内容を工夫する研究を行ってきましたが、久しぶりにわたり・ずらしも考えた授業提供もできました。どちらもこれからの複式授業で必要なことなので、今後も様々な授業スタイルを研究していきます。



いらお苑訪問から

9月13日(金)にいらお苑を訪問しました。この日に向けて、児童会議で話し合い、休み時間等も使って準備・練習をしてきました。

はじめに握手をしながら自己紹介をすると、笑顔で応えてくださったり、中には涙ぐんで喜んでくださったりされる方もいらっしゃいました。

子どもたちは、短い準備期間でしたが、一人ひとりが「やさしさ いっぱい」を伝えられるように、声の大きさ、耳元で伝えるような話し方、ジェスチャーなどを工夫して頑張りました。いらお苑訪問は、ふるさと夢太鼓同様、福賀小学校の子どもたちの表現力の育成には欠かせない活動だと改めて感じました。

これから、福田八幡宮秋のお祭り、福賀大農業まつり、学習発表会等で子どもたちの表現力をご覧いただき、福賀地区にさらに元気を与えていきたいと思えます。

お知らせ～山口県教育委員会より～

9月1日より「ふれあい夢通信」ホームページに「第75号」を掲載しました。山口県の教育・イベント情報など本県教育に関する様々な情報が得られますので、ご一読ください。

○「ふれあい夢通信」ホームページ(右の二次元コードからも入れます)

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/site/kyouiku/26130.html>

